

# Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 7

H28. 9.16



今月のキーワード

テストのPDCA

英語教育推進研究会

夏休み明け、9月から始まった授業も軌道に乗り始めた頃かと思いますが、中学校では学期末テストの時期になります。生徒にとっては自分の学びを確認すること、指導者にとっては指導内容や方法の見直しをする機会として、更なるステップアップの手段として生かしましょう。

テストの作成・実施・返却という一連の流れのなかには、「これはきちんと学んで定着させてほしい」という作成段階における先生方の思いと、「この問題はなぜ正答率が低いのか（高いのか）」を生徒の解答用紙をもとに考え、自身の指導を振り返る場面が少なからずあると思います。得点だけに惑わされることなく、テスト問題を一つの要としたPDCAサイクルを意識して指導に当たってほしいと思います。

## テスト返却時にひと工夫

テストを「返却する」「答え合わせをする」だけでなく、「活用する」という視点から、誤答を分析し、振り返りや今後の指導に生かしている例を紹介します。

テスト問題を返却すると、生徒は自分の間違いや得点に気を取られてしまいます。返却する前に、以下①②をクラス全体で共有しています。

① 間違いの多かった問題（10問程度）を、全員が解き直す。

（指導者は、採点する際、間違いの多い問題を記録しておきます。）

例）次の英文の間違いを（ ）の中の数だけ訂正しなさい。

**\* Takeshi go to school every day. (1)**

② 英作文の添削をし、評価の基準について共有する。（実際の解答例を1～2例取り上げます。）

例）4点満点の英作文、あなたなら何点付けますか。

**\* I am go to the park last week. \* I met my friend Tom and played a tennis.**

- ・採点の際、間違いの質 (**global error** / **local error**)についても考える必要があります。
- ・評価の観点が「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」か「外国語表現の能力」かにより、採点の基準も違ってくるはず。 (出題者の意図を明確に)
- ・評価の基準は、指導者間だけでなく生徒とも共有し、生徒の学習意欲へつなげましょう。

**global error** ・ ・ 誤用によりコミュニケーションに支障をきたすもの。

**local error** ・ ・ 意味は分かり、コミュニケーションに支障はない誤用。



# 第1回小中英語教育推進研究会報告



今年度の小中英語教育推進委員の先生方です。

亀井 友美 教諭 (吉田西小)	田村 麻梨奈 教諭 (祇園小)
澤田 貴典 教諭 (古山小)	飯野 真由子 教諭 (国分寺小)
渡邊 沙織 教諭 (南河内中)	亀井 祐介 教諭 (南河内第二中)
和田 眞理子 教諭 (石橋中)	酒井 佳子 教諭 (国分寺中)

8月9日に第1回英語教育推進研究会を実施しました。小学校における教科化を見据えて、「英語の指導力を確かなものにしていく」「小中の連携を意識した指導を充実させる」必要性について話し合いました。そこで、今年度は推進委員の先生方で ①小学校外国語活動で担任が T1 として授業を進めている場面 ②小中の接続が意識できる授業場面 を映像として残し、市内小中学校の先生方と共有していこうということになりました。例えば「小中の接続」という面から・・・

- 例) 小学校3年生 色を学びながら、国旗や国の名前を学ぶ学習
- 小学校6年生 訪れたい国の名前を含んだ文を言う活動
- 中学校2年生 理由を含めて訪れたい国について話す活動 など。

活動のイメージ

**Teacher : Guess what country. " Red " and "white".**

**Student : "Japan !"**



中学2年生では・・・

**Teacher : Which country do you want to go? And why?**

**Student : I want to go to America , because ...**

先生方も是非、**Hi, friends!**と中学校の教科書(**Sunshine English Course**)を手に取り、子どもたちの目線で、どのような学習をしているのか(これから学習するのか)を確認してください。9年間の学びを見通すことが、日々の授業改善につながると思います。



\*\*\*\*\* ☕ ALT・JTE 紹介 ☕ \*\*\*\*\*

Leni 先生 薬師寺	Joseph 先生	Phillip 先生	Quentin 先生	Manuel 先生	Karl 先生	JTE 石原先生
小・吉田東小・吉田西小・南河内中	国分寺西・国分寺東・国分寺中	古山小・石橋小・石橋北小	細谷小・石橋中	祇園小・国分寺小	緑小 南河内第二中	小学校
						

※9月から新しく Karl 先生をお迎えしました。

文責：学校教育課 稲葉 亜希恵